

3月3日

令和4年3月2日（水）、本市環境部職員が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

1 当該職員に関する情報

- (1) 年代 : 20代
- (2) 性別 : 女性
- (3) 職種 : 一般事務
- (4) 経過 :

2月28日 通常勤務。

3月 1日 テレワーク、出勤なし

3月 2日 朝発熱及びのどの痛みのため、医療機関にて抗原検査を実施し
陽性が判明。

2 職場での対応

(1) 接触者等

当該職員は、2月28日（月）を最後に執務を行っておりません。
執務室では終日マスクを着用し、窓口での市民対応は行っておりません。

(2) 消毒

執務室内、受付等の消毒を毎日実施しています。

(3) 職場外での接触

発症後は勤務をしていないため、市民との接触はありません。

引き続き、職員への感染防止を徹底してまいります。

令和4年2月28日（月）、本市生涯学習部職員が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

1. 当該職員に関する情報

- (1) 年代 : 40代
- (2) 性別 : 男性
- (3) 職種 : 一般事務
- (4) 経過 : 2月26日（土）、微熱。
2月27日（日）、微熱。
2月28日（月）、喉痛、高熱により医療機関を受診し、PCR検査を実施、陽性と判明。

2. 職場での対応

- (1) 接触者等
当該職員は、2月14日（月）を最後に出勤しておりません。
現在、濃厚接触者については、市川保健所で調査中です。
- (2) 消毒
執務室の換気・消毒を毎日実施しております。

引き続き、職員への感染防止を徹底してまいります。

令和4年3月3日(木)に、市立保育園職員が新型コロナウイルスに感染していることが確認されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当該職員に関する情報

(1) 年代 20代

(2) 性別 女性

(3) 経過

3月1日(火) 勤務あり。

3月2日(水) 発熱、咳、咽頭痛。PCR検査を実施。

3月3日(木) 検査の結果、陽性と判明

2. 濃厚接触者等

一部の濃厚接触者は自宅待機。保育園は通常通り開園。

3. その他

改めて、全職員へ感染防止対策を徹底いたします。

令和4年2月25日(金)、本市市民部職員が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

1 当該職員に関する情報

- (1) 年代 : 60代
- (2) 性別 : 女性
- (3) 職種 : 会計年度任用職員
- (4) 経過 :
 - 2月23日(水・祝) 当該職員が喉の痛みと悪寒を感じ、PCR検査を実施
 - 2月25日(金) 当該職員の陽性が判明

2 職場での対応

- (1) 接触者等
当該職員は2月22日を最後に、勤務は行っておりません。
 - (2) 消毒
執務室内、受付等の換気・消毒を毎日実施しています。
- 引き続き、職員への感染防止を徹底してまいります。

令和4年3月2日（水）、南消防署に勤務する職員が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

1 当該職員に関する情報

- (1) 年代 : 40代
- (2) 性別 : 男性
- (3) 職種 : 救急隊
- (4) 経過

3月1日 21時頃発熱症状を発症。

3月2日 医療機関を受診しPCR検査を実施。陽性が判明。

2 消防局としての対応

(1) 接触者等

執務室では終日マスクを着用し、窓口での市民対応は行っておりません。

(2) 消毒

庁舎及び車両の消毒を実施済み。

(3) 市民との接触

最終勤務日の2月28日は、救急出動しましたが、感染防止対策をとった上での活動となります。

また、発症後は勤務をしていないため、市民との接触はありません。

(4) 業務継続

消防署の警備体制については、通常体制を維持し、業務に万全を期しております。

改めて全職員への感染防止を徹底します。

令和4年3月3日(木)、本市学校職員が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

1 当該職員に関する情報

- A (1) 年代 : 20代
(2) 性別 : 女性
(3) 職種 : 教職員
(4) 経過 : 令和4年2月25日(金) 市内公立学校に勤務
令和4年2月26日(土) 発熱
令和4年2月28日(月) 医療機関にてPCR検査を受検
令和4年3月 2日(水) 当該職員の陽性が判明

- B (1) 年代 : 20代
(2) 性別 : 女性
(3) 職種 : 教職員
(4) 経過 : 令和4年3月 1日(火) 市内公立学校に勤務
発熱
令和4年3月 2日(水) 医療機関にてPCR検査を受検
令和4年3月 3日(木) 当該職員の陽性が判明

2 学校の対応

※全て別の学校の職員になります。

A・Bの例について…感染防止のための注意喚起を行う。

引き続き、全校児童生徒、全教職員への感染防止を徹底し、関係機関や学校等と連携を取りながら、適切な措置を講じてまいります。